



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月14日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東
 コード番号 7599 URL https://221616.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務・IRセクションリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03 (5208) 5503
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績 (2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	117,013	39.8	5,084	-	4,911	-	2,752	-
2021年2月期第1四半期	83,724	△7.2	△153	-	△552	-	△914	-

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 3,006百万円 (-%) 2021年2月期第1四半期 △1,001百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	27.41	-
2021年2月期第1四半期	△9.06	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	178,435	47,465	25.9	460.72
2021年2月期	177,222	45,015	24.8	438.18

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 46,259百万円 2021年2月期 43,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	-	5.30	-	5.30	10.60
2022年2月期	-	-	-	-	-
2022年2月期 (予想)	-	2.30	-	2.30	4.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	198,700	11.6	8,400	107.2	7,850	149.4	3,900	183.5	38.84
通期	405,400	6.5	15,000	41.9	13,900	44.2	7,100	378.2	70.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期1Q	106,888,000株	2021年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	6,480,601株	2021年2月期	6,480,601株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期1Q	100,407,399株	2021年2月期1Q	100,896,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)における国内直営店の小売台数は38,808台(前年同期比11.6%増)となり、第1四半期累計期間の実績としては過去最高となりました。その要因は以下の3点です。

- ①中古車市場が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があった前期と比較し大幅に回復したことにより、来店客数が増加したこと。
- ②前期に新規出店した大型店が稼働したこと。
- ③効果的な広告投下により、大型店を含む既存店の来店客数の増加が図られたこと。

豪州子会社においては、鉄鉱石価格の上昇に起因する西オーストラリア市場の好況を背景に、新車販売台数が増加しました。また、西オーストラリアにおいては、従来から強化している中古車販売が好調を維持しました。加えて、為替相場が前年同期比で豪ドルに対して円安で進行したこともあり、豪州子会社は増収増益となりました。

連結の販売費及び一般管理費は、前期に感染症関連損失として販売費及び一般管理費から特別損失に振替処理したことに対する反動と、円安の進行の影響により増加しました。一方で、小売台数が過去最高となる状況においても、ネット集客の効率化によって広告宣伝費は減少しました。

本社移転に伴う退去費用として、現本社の固定資産の未償却残高の費用化及び原状回復費用等、合計856百万円を特別損失に本社移転費用として計上しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の実績は、売上高117,013百万円(前年同期比39.8%増)、営業利益5,084百万円(前年同期は営業損失153百万円)、経常利益4,911百万円(前年同期は経常損失552百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,752百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失914百万円)となり、それぞれ第1四半期連結累計期間の実績として過去最高となりました。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

a. 日本

売上高82,459百万円(前年同期比21.2%増)、セグメント利益(営業利益)3,936百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)136百万円)となりました。中古車市場の回復による来店客数の増加、前期に新規出店した大型店の稼働、既存店の来店客数の増加などにより小売台数が増加しました。また、新車市場の回復による来店客数の増加により買取台数も増加しました。

b. 豪州

売上高34,028百万円(前年同期比123.6%増)、セグメント利益(営業利益)1,169百万円(前年同期比577.3%増)となりました。鉄鉱石価格の上昇に起因する西オーストラリア市場の好況を背景に、新車販売台数が増加しました。また、従来から強化している中古車販売が好調を維持しました。加えて、為替相場が前年同期比で豪ドルに対して円安で進行したこともあり、増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の資産の部合計は、178,435百万円(前期末比0.7%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比4,114百万円増)した一方、受取手形及び売掛金が減少(前期末比1,811百万円減)したことや、商品が減少(前期末比1,367百万円減)したことなどにより、128,091百万円(前期末比1.2%増)となりました。

固定資産は、建物及び構築物が減少(前期末比440百万円減)したことなどにより、50,343百万円(前期末比0.5%減)となりました。

[負債の部]

当第1四半期連結会計期間末の負債の部合計は、130,970百万円(前期末比0.9%減)となりました。

流動負債は、賞与引当金が減少(前期末比1,030百万円減)したことなどにより、46,728百万円(前期末比1.7%減)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比324百万円増)したことなどにより、84,241百万円(前期末比0.5%減)となりました。

[純資産の部]

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部合計は、利益剰余金が増加(前期末比2,195百万円増)したことなどにより、47,465百万円(前期末比5.4%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想は、当第1四半期連結累計期間の実績が想定を上回る進捗であったため、2021年4月14日に公表しました「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した数値から修正しております。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,179	47,294
受取手形及び売掛金	6,875	5,064
商品	72,913	71,546
その他	3,966	4,510
貸倒引当金	△328	△323
流動資産合計	126,605	128,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,918	37,302
減価償却累計額	△16,411	△17,236
建物及び構築物(純額)	20,507	20,066
車両運搬具	153	124
減価償却累計額	△32	△34
車両運搬具(純額)	121	89
工具、器具及び備品	4,335	4,342
減価償却累計額	△3,606	△3,655
工具、器具及び備品(純額)	729	687
土地	218	218
建設仮勘定	121	183
有形固定資産合計	21,697	21,245
無形固定資産		
ソフトウェア	1,717	1,645
のれん	7,698	7,673
その他	4,996	4,653
無形固定資産合計	14,412	13,972
投資その他の資産		
投資有価証券	139	146
関係会社株式	131	205
長期貸付金	30	45
敷金及び保証金	5,835	5,826
建設協力金	4,614	4,504
繰延税金資産	3,253	3,914
その他	544	525
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	14,506	15,125
固定資産合計	50,616	50,343
資産合計	177,222	178,435

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,940	21,038
短期借入金	1,117	1,136
1年内返済予定の長期借入金	342	347
未払金	4,586	4,014
未払法人税等	2,052	2,006
前受金	9,010	8,166
預り金	205	331
賞与引当金	1,167	136
商品保証引当金	737	793
その他の引当金	715	896
その他	6,658	7,860
流動負債合計	47,534	46,728
固定負債		
長期借入金	79,169	78,845
長期預り保証金	506	571
資産除去債務	2,546	2,247
繰延税金負債	1,616	1,621
その他の引当金	584	658
その他	249	296
固定負債合計	84,672	84,241
負債合計	132,206	130,970
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,384	4,384
利益剰余金	39,665	41,861
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	43,862	46,058
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	134	201
その他の包括利益累計額合計	134	201
非支配株主持分	1,018	1,205
純資産合計	45,015	47,465
負債純資産合計	177,222	178,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
売上高	83,724	117,013
売上原価	69,002	95,264
売上総利益	14,722	21,748
販売費及び一般管理費	14,875	16,663
営業利益又は営業損失(△)	△153	5,084
営業外収益		
受取利息	11	17
為替差益	-	11
その他	17	33
営業外収益合計	29	62
営業外費用		
支払利息	247	232
為替差損	110	-
持分法による投資損失	53	0
その他	16	2
営業外費用合計	428	235
経常利益又は経常損失(△)	△552	4,911
特別利益		
受取補償金	-	25
補助金収入	386	3
その他	0	1
特別利益合計	386	31
特別損失		
固定資産除却損	154	0
店舗閉鎖損失	72	-
感染症関連損失	678	1
本社移転費用	-	856
その他	-	14
特別損失合計	905	874
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,071	4,069
法人税、住民税及び事業税	178	1,843
法人税等調整額	△356	△693
法人税等合計	△177	1,149
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△893	2,919
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	167
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△914	2,752

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△893	2,919
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△89	100
持分法適用会社に対する持分相当額	△18	△13
その他の包括利益合計	△107	86
四半期包括利益	△1,001	3,006
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,015	2,819
非支配株主に係る四半期包括利益	13	186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	68,020	15,216	487	83,724	—	83,724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10	—	—	10	△10	—
計	68,031	15,216	487	83,735	△10	83,724
セグメント利益又は損失(△)	△136	172	△10	25	△178	△153

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△178百万円には、セグメント間取引消去△20百万円及びのれん償却額△158百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	豪州	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客に対する売上高	82,459	34,028	526	117,013	—	117,013
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	82,459	34,028	526	117,013	—	117,013
セグメント利益	3,936	1,169	46	5,152	△67	5,084

(注)1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△67百万円には、セグメント間取引消去53百万円及びのれん償却額△121百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。